

南部在宅医療介護支援センター

医療・介護おたすけマップ

おたすけマップって?

地域住民のみなさんや、医療・介護関係者が活用できる医療機関や介護事業所などの所在地や電話番号、サービス内容等を掲載したマップです。


沖縄県本島の北部・中部・那覇・南部地区の情報をマップ上で検索できます。



医療・介護おたすけマップ

<https://okinawa-homehealthcare.com>

 **病院・診療所**
(在宅医療を含む)

 **歯科診療**
(在宅歯科診療を含む)

 **薬局**

居宅（通所系・訪問系）サービス

施設系サービス



南部6市町の「地域の社会資源リスト」です

地域の医療・介護関係者の連携に必要な在宅医療・介護サービス等の情報を紹介しています。
各市町(地域包括支援センター等)の窓口にお問い合わせください。
当ホームページ内の「地域の医療・介護資源リスト」からも「地域の社会資源リスト」のダウンロードが可能です。

一般社団法人 南部地区医師会 南部在宅医療介護支援センター

〒901-0411 八重瀬町字友寄891-1 電話 098-851-3650 FAX 098-851-8842

※このパンフレットは、南部在宅医療介護支援センターの令和5年度の事業実績をもとに作成しています。



南部在宅医療
介護支援センター

①現状分析・課題抽出・施策立案

① ア. 地域の医療・介護の資源把握

- ① 地域の医療機関・介護事業所の住所、連絡先、機能等の情報を収集
- ② 地域の医療・介護資源リスト、マップを作成、関係者との情報共有と活用を図るインターネット上でも医療・介護情報が検索できます

医療・介護おたすけマップ

検索

<https://okinawa-homehealthcare.com>

資料はこちら▼



南部在宅医療介護支援センター



冊子はこちら▲

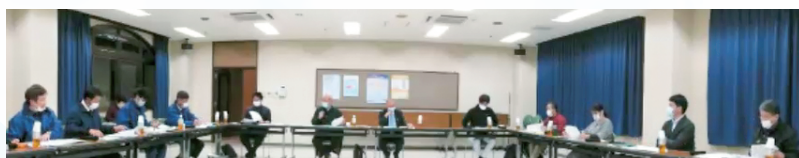
① イ. 在宅医療・介護連携の課題の抽出

地域の医療・介護関係者・行政等の多職種からなる会議を開催し在宅医療・介護の現状を把握・共有し、課題の抽出と対応策を検討

- ① 南部地区在宅医療介護支援ネットワーク協議会を開催(年2回)
 - ・第1回協議会 令和5年10月24日(ハイブリッド開催)
令和5年度上半期事業実績報告、下半期事業計画について
 - ・第2回協議会 令和6年3月14日(ハイブリッド開催)
令和5年度事業報告(概要)、令和6年度事業計画について
- ② 南部6市町担当者連絡会議を開催(年6回)
令和5年4月、6月、8月、10月、12月、令和6年2月に開催
- ③ 入退院支援・食支援・救急連携ワーキンググループを開催
 - ・入退院支援ワーキンググループ 計4回
 - ・食支援ワーキンググループ 計4回
 - ・救急連携ワーキンググループ 計2回



ネットワーク協議会



救急連携ワーキンググループ

【地域課題】

- ・入退院時連携
- ・高齢者の低栄養、摂食嚥下障害など
- ・救急現場の情報共有
- ・在宅医療の充実
- ・意思決定支援など

- ④ 身寄りのない高齢者等の入退院、入所、日常の療養支援に関する調査報告(令和5年4月21日～5月27日に実施)
- ⑤ 高齢者福祉施設等における救急搬送等実態調査(令和5年5月16日～6月7日に実施)
- ⑥ 高齢者福祉施設等からの救急搬送に関するアンケート調査(令和5年5月11日～6月3日に実施)

① ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- ① 在宅医療が必要になったときに各種サービスを適切に選択できるよう、又、終末期ケアの在り方や看取りについて適切な在宅療養が継続できるよう地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する在宅医療広報リーフレットを作成し普及啓発を行う



訪問診療医の紹介リーフレット▶

②対応策の実施

医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・ホームページによる情報共有のアクセスの向上(研修会案内・報告、研修会動画配信、各種資料ダウンロードから、下記の主な関係資料がダウンロード可能)
 - 在宅医療広報用リーフレット □意思決定支援に係る各種ガイドライン
 - 『地域の医療・介護資源リスト』、『地域の社会資源リスト』
 - 『救急ガイドブック』『救急連絡シート』 など
- ・「なんぶ連携ネット」によるメーリングを活用した情報発信
- ・『入退院時連携の手引き』の情報を更新し、「病院連携窓口一覧」や「医療機能別の医療機関一覧」の活用促進を図る

資料はこちら▼



南部在宅医療介護支援センター



医療・介護関係者の研修

- ①精神疾患を抱える高齢者等の生活支援～地域でつなぐ、支える～ 研修会
【令和5年7月25日 ハイブリッド開催 参加者124名(うち会場参加33名)】
- ②施設(多様な住まい)における看取り
～医療・介護多職種連携チームの取り組み～ 研修会
【令和5年10月17日 ハイブリッド開催 参加者117名(うち会場参加35名)】
- ③豊見城市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年11月18日 ハイブリッド開催 参加者107名(うち会場参加33名)】
- ④南風原町 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年11月25日 ハイブリッド開催 参加者64名(うち会場参加50名)】
- ⑤口から食べるを支える食支援～在宅、施設での多職種連携～ 研修会
【令和5年12月14日 会場参加者58名】
- ⑥南城市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年12月23日 ハイブリッド開催 参加者52名(うち会場参加38名)】
- ⑦身寄りのない方の入退院支援～地域で暮らしを支える～ 研修会
【令和6年1月23日 会場参加者67名】
- ⑧糸満市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和6年2月17日 ハイブリッド開催 参加者62名(うち会場参加51名)】

- ・沖縄県介護支援専門員協会南部支部総会 基調講演【令和5年5月19日】
- ・社会福祉法人千尋会ターミナル委員会 ACP出前講座【令和5年11月10日】
- ・沖縄県理学療法士協会糸満支部 多職種研修 ACP出前講座【令和6年1月25日】



②施設(多様な住まい)における看取り～医療・介護多職種連携チームの取り組み～ 研修会



③豊見城市救急連携・人生会議地域住民向け公開講座



⑤口から食べるを支える食支援～在宅、施設での多職種連携～ 研修会



⑦身寄りのない方の入退院支援～地域で暮らしを支える～ 研修会

地域住民への普及啓発

- ①地域住民向け公開講座の開催
 - ・豊見城市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年11月18日 ハイブリッド開催 参加者107名(うち会場参加33名)】
 - ・南風原町 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年11月25日 ハイブリッド開催 参加者64名(うち会場参加50名)】
 - ・南城市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和5年12月23日 ハイブリッド開催 参加者52名(うち会場参加38名)】
 - ・糸満市 救急連携・人生会議地域住民向け公開講座
【令和6年2月17日 ハイブリッド開催 参加者62名(うち会場参加51名)】
- ②出前講座:各地区の公民館などに出向き、住民や社協(生活支援コーディネーター)、民生委員・児童委員を対象に「もしバナカード」を使ったACP普及啓発活動を行う。「命しるべ」パンフレットも配布
 - ・南城市玉城支部民生委員・児童委員を対象に開催 【令和5年5月10日 参加者14名】
 - ・南風原町はえるん会議(専門職連携ネットワーク)南風原町包括支援センター、社協職員などを対象に開催
【令和5年7月12日 参加者15名】



②もしバナカード

在宅医療・介護関係者への相談支援



在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置し、地域の医療・介護連携に関して関係者からの相談にコーディネーターが支援を行っています。常に、地域包括支援センターや医療・介護関係機関などと連携を図り支援します。

相談内容は

- 【訪問診療医を紹介して欲しい】
- 【痰吸引や経管栄養の方が入所できる施設を探している】
- 【訪問看護や訪問介護などサービス提供事業所を教えてください】
- 【看取りができる施設を紹介して欲しい】
- 【福祉の制度やサービスのことが分からないので知りたい】

相談時間

月曜日～金曜日(9:00～17:00)
※ 土・日・祝祭日・年末年始は休み

専用電話

電話. 098-851-3650

もしものときのために



人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？
～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

これからのことを相談したい～

これからの人生において、自分の大事にしていること、やりたいことなど希望をもちながら“自分らしく”生活していくために知っておきたいことがあります。

あなた自身が自分らしく生活していくことについて考えるきっかけや、ご家族やあなたの大切な方・信頼されている方、あるいは医療・介護関係者と話し合うきっかけとして、この「命しるべ」いのちの道標パンフレットをご活用ください。



資料はこちら▼



南部在宅医療介護支援センター



※南部6市町(地域包括支援センター等)や南部地区医師会で配布しています。